

東邦大学学術リポジトリ



OPAC

東邦大学メディアセンター

タイトル	編集後記
別タイトル	EDITORIAL POSTSCRIPT
公開者	東邦大学医学会
発行日	2016.12
ISSN	00408670
掲載情報	東邦医学会雑誌. 63(4). p.316 316.
資料種別	その他
著者版フラグ	publisher
メタデータのURL	https://mylibrary.toho.u.ac.jp/webopac/TD95985866

第 63 巻の広告掲載会社名および商品名

アステラス製薬 (株)		中外製薬 (株)	ノイトロジン
第一三共 (株)	ネキシウム	(株) ジェイ・エム・エス	シリンジポンプ SP-120
興和創薬 (株)	グラナテック	大塚製薬工場 (株)	ビーフリード
田辺三菱製薬 (株)	カナグル	(株) ツムラ	
(株) ヤクルト本社	カンプト 他		

(ABC 順)

編集委員会

編集委員長：杉 山 篤

編集委員：石 井 良 和

島 田 英 昭

津 熊 久 幸

伊 豫 田 明 三 上 哲 夫

周 郷 延 雄 高 橋 寛

瓜 田 純 久 (ABC 順)

編集後記

東邦医学会雑誌63巻4号およびToho Journal of Medicine Vol. 2 No. 4をお届けいたします。

12月となりますと、今年の1年を振り返る月になろうかと思いますが、皆様はいかがでしょう？今年のニュースを簡単に振り返ってみますと、「ポケモンGo」の流行、世界各地でのテロリズム、アメリカ大リーグでのイチローの3000本安打達成、東京都知事選、アメリカ合衆国の大統領選、「オートファジー」へのノーベル生理学・医学賞、自衛隊の「駆けつけ警護」への出動などがありました。政治、経済領域では色々な分野で新たな変化が予想される状況となっております。

本学の医学部、病院での各種会議に参加していると、絶えることのない“変化への圧力”が感じられます。私自身も昔は変わることに対しては、「厄介だ」とか「面倒だ」といったnegativeな印象を持っていたのですが、最近は常に自己点検を繰り返して変化することこそが重要なのではないかとも思うようになりました。ここ数年「動的平衡」という言葉をよく聞くのですが、青山学院大学の福岡伸一先生がいろいろなところで書いておられます。生命現象においては、分子は絶え間なく動き入れ替わりながらも、全体としての恒常性は保たれていることを言います。つまり、今の私を構成している分子は、1カ月前の私とはかなり入

れ替わっているということです。オートファジーのように自分を壊す仕組みも細胞は備えているのは、恒常性を保つためにむしろ必要なことのようにです。

変化と言えば、英文誌であるToho Journal of Medicineですが、英文の投稿論文が増えておりまして、順調に成長している状況です。これも読者と投稿してくださる著者があっての賜物であり、この場をお借りしまして編集委員会を代表して御礼申し上げます。

(三上哲夫)

東邦医学会雑誌 第63巻 第4号

平成28年12月1日発行

編集兼 杉 山 篤
発行人〒143-8540 東京都大田区大森西5丁目21番16号
東邦大学医学メディアセンター内

東邦大学医学会

(振替口座 00190-6-95793)

tel. 03-3762-4151 ex. 2465/fax. 03-3762-5077

e-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp

http://tms.med.toho-u.ac.jp

東京都北区西ヶ原3-46-10

株式会社 杏林舎